

工事店様用

- 製品の機能が十分に働くように、この施工説明書に沿って正しく取り付けてください。
- 取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明いただき、取扱説明書を必ずお客様にお渡しください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



### 警告

誤った取扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



分解・修理・改造をしない

分解禁止

火災・感電の原因になります。



荷重に耐えられない場所に設置しない

禁止

強度が弱いと落下して、けがの原因になります。



電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V  
15A以上

発熱による火災の原因になります。



吹出口や吸気口からピンや針金などの異物を入れない

禁止

感電や火災の原因になります。



本体の据付工事中は、必ず電源プラグを抜く

感電の原因になります。



浴室など湿気の多い場所には設置しない

感電やショート・発火の原因になります。



電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、挟み込んだり、束ねたりしない

禁止

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



電気工事は関連する法令・規定に従って必ず資格を持った者が行う

接続が不適切な場合は、漏電、感電、発熱、火災になるおそれがあります。



### 注意

誤った取扱いをしたときに傷害または物的損害のみに結びつくもの



本体を仮止めのまま放置しない

禁止

落下してけがの原因になります。



本体質量に耐えるよう施工方法に従って確実に取り付ける

落下してけがの原因になります。



吹出口前方60cm以内に障害物がない場所に設置する

故障や火災の原因になります。



取り付けネジが壁内の金属部と接触しないように設置する

壁内の金属部と接触して感電のおそれがあります。

## お願い

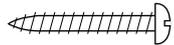
- この機器は、脱衣所・洗面所などの壁面取り付け専用です。天井に取り付けることはできません。
- 本体を傾けて取り付けないでください。故障の原因になります。
- 脱衣所のドアが温風吹出口をふさぐような場所に設置しないでください。
- 取付金具は、壁面に強固に取り付けてください。
- 有機溶剤やスプレーを使う場所、また置いてある場所の近くには取り付けないでください。
- 地域により防災上の制限がある場合がありますので、不明な場合は所轄の消防署などにお問い合わせください。



設置後、本体が壁に強固に取り付けられているか必ず確認してください。

取り付けが緩んでいたり強度が不十分ですと、落下してけがや火災の原因になります。

# 付属品 施工前にご確認ください。

 タッピンねじ (8本)  
取付金具用 4×32mm

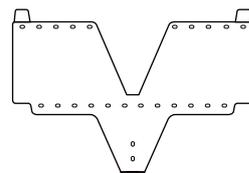
 タッピンねじ (2本)  
リモコンホルダー用 4×20mm



リモコン



リモコンホルダー



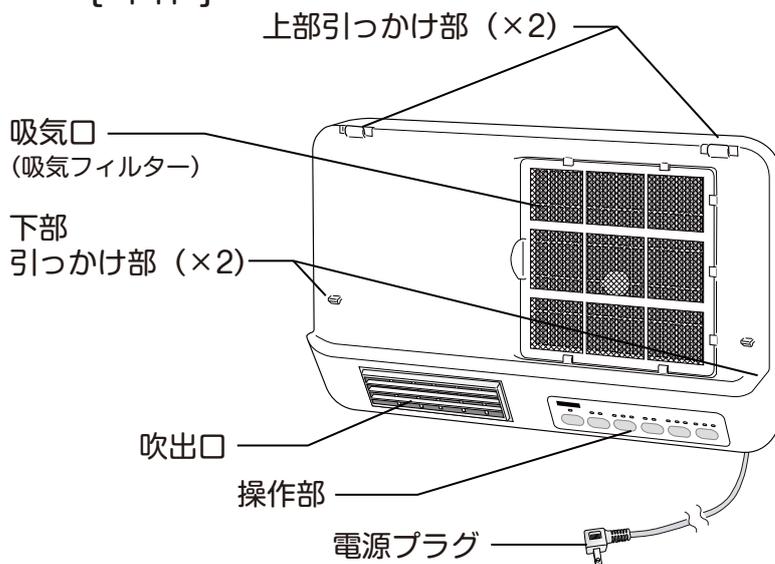
取付金具  
本体に蝶ネジで取り  
付けてあります。

## 各部の名称

[ パネル ]

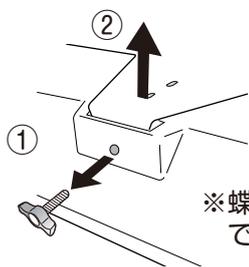


[ 本体 ]



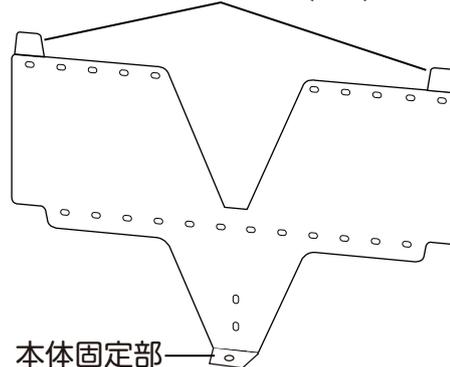
[ 取付金具 ]

取付金具は本体背面に取り付けてありますので、取り外してください。  
(本体下部の蝶ねじを外します。)



※蝶ねじを紛失しないでください。

本体用フック (×2)



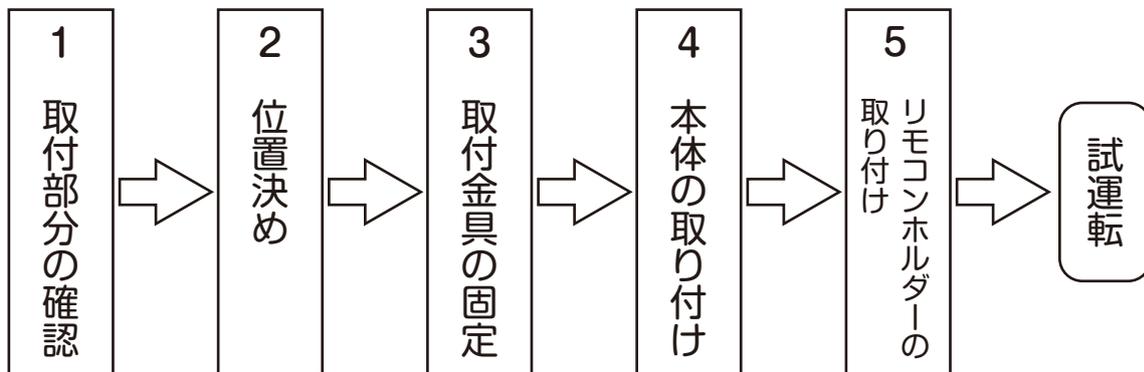
## 外形寸法

[ 本 体 ] 幅 49cm × 奥行 10.5cm × 高さ 31cm

[ リモコン ] 幅 4cm × 長さ 8.6cm × 厚さ 0.7cm

# 施工方法1

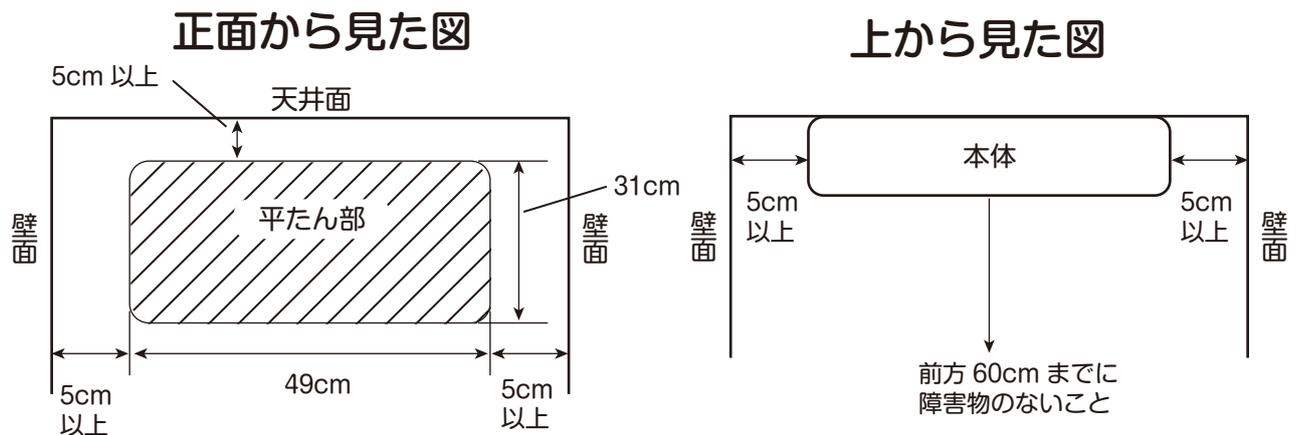
## 施工手順



## 1 取り付け部分の確認

### [ 設置条件 ]

1. 壁面に本体取り付けに必要な平たん部があり、施工やメンテナンスを妨げる障害物がないことをご確認ください。



2. 以下の場合、別途工事が必要です。

- ①中空構造の壁や板厚の薄い壁、土壁などで本体の質量を保持できない場合  
→市販のボードアンカーを使用する、または壁の補強工事などが必要です。
- ②メインブレーカー容量（契約電流）が足りない場合  
→所轄の電力会社へ連絡して、契約電流の変更が必要です。

※本製品は最大 1200W(12A) の電力を消費するため、他の機器（ドライヤーや洗濯機など）と併用すると分岐ブレーカー（100V 20A）の容量をオーバーすることがありますので、必要に応じてお客様に機器の消費電力と定格についてご説明の上、ブレーカーの増設をお願いします。



**警告**

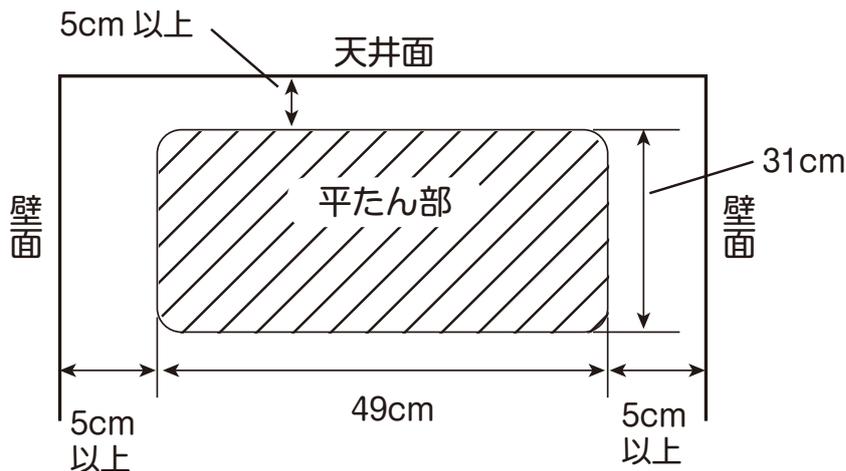
取り付け工事中は、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
感電の原因になります。

# 施工方法2

## 2 位置決め

本体の取付位置を決めます。

- ①設置条件を参照して、取付位置を決めます。
- ②周囲から下図の間隔をあけるようにしてください。取付金具の取付穴の2ヶ所以上が間柱の位置になることをおすすめします。

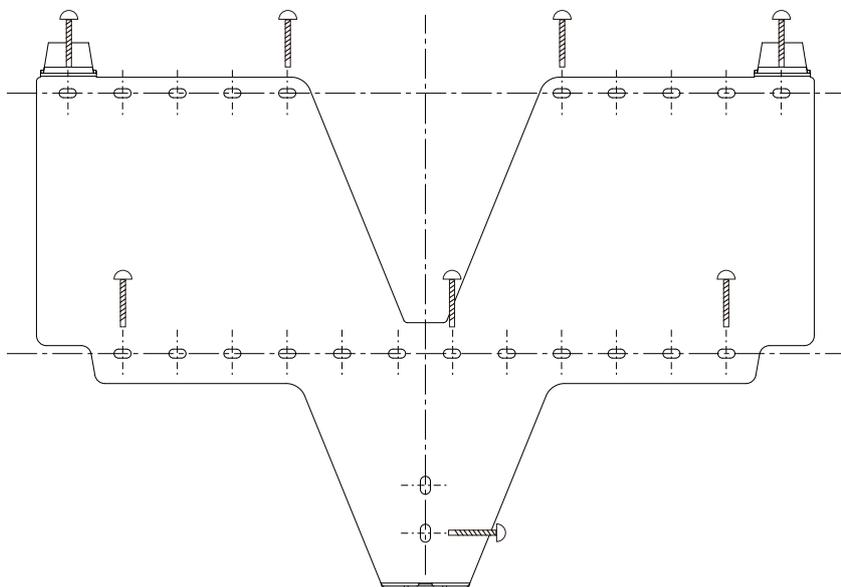


## 3 取付金具の固定

決めた取付位置に金具を、ねじで固定します。

- ①水準器で水平を確認しながら、ねじの位置をけがきします。  
※ねじ穴は適切な位置（強度が確保できる位置）で固定できるように余分に開いていますが、付属のネジはすべて使用し、中心から見て左右の固定ねじの数もできるだけ偏らないように固定されることをおすすめします。  
(中央位置は必要に応じて固定してください。取付金具用のねじは、8本付属していますが不足と判断される場合は市販のねじで追加固定してください。)

<ねじ固定位置例>



**!** けがや火災のおそれあり  
取り付け後は必ず金具が強固に取り付けられているか確認してください。  
緩んでいたり、強度が不十分ですと落下してけがや火災の原因になります。

# 施工方法3

②ねじ穴位置に下穴をあけてください。

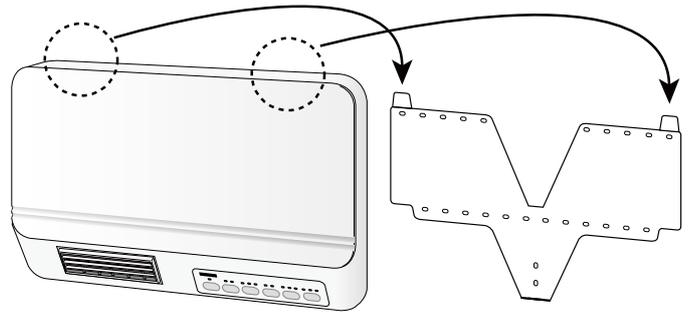
※壁の材質に合わせて下穴径を選定し、あけてください。

③付属のねじで取付金具を壁に固定してください。

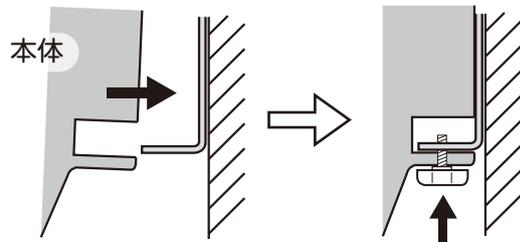
※中空の壁や板厚の薄い壁の場合は、市販のボードアンカーなどを使用して確実に取り付けてください。

## 4 本体の取り付け

①本体上部を取付金具上部 2ヶ所のフックにかけます。



②本体下側を取付金具の固定部に差し込み、蝶ねじでしっかり締めます。



①固定部に差し込む

②しっかり締める

### ⚠ 注意

締め付ける際には、上部のフックが外れないことを確認しながら、ねじが止まるまでしっかり締め付けてください。



設置後、本体が壁に強固に取り付けられているか、必ず確認してください。

取り付けが緩んでいたり強度が不十分ですと、落下してけがや火災の原因になります。

## 5 リモコン (リモコンホルダー) の取り付け

①リモコンホルダーの設置位置を決めます。

※乳幼児の手の届かないところに設置してください。

※水のかかる場所は避けてください。

②取り付け穴 2ヶ所をけがいて、取付金具取付手順と同様にリモコンホルダーを固定します。

③リモコンをセットします。

# 施工方法4

## 6 試運転

[ 動作確認 ] 本体のボタンおよびリモコンで同様の操作ができます。

※「送風」から確認を始めることをおすすめします。「温風」や「ドライヤー」から始めると、機器が温まり「送風」運転でも暖かい風が出ることがあります

### (1)電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグをコンセントに差し込んだとき「ピッ」と音がして、「停止」ランプが点灯することを確認してください。(各運転を開始すると停止ランプは消灯します。)

### (2)送風

①「送風」ボタンを押して吹出口から風が出て、押すたびに風量が切り換えることを確認してください。この時、送風ランプの点灯が切り換えることも確認してください。

②「停止」ボタンを押して停止（停止ランプの点灯）と送風ランプの消灯を確認してください。

### (3)ドライヤー

①「ドライヤー」ボタンを押して吹出口から温風が出て、押すたびに風量が切り換えることを確認してください。この時、ドライヤーランプの点灯が切り換えることも確認してください。

②「停止」ボタンを押して停止（停止ランプの点灯）とドライヤーランプの消灯を確認してください。

### (4)温風と温度設定

①「温風」ボタンを押して吹出口から温風が出て、押すたびに温風ランプの点灯が切り換えることを確認してください。

②「温度設定」ボタンを押して温度設定ランプの点灯が切り換えることを確認してください。

③「停止」ボタンを押して停止（停止ランプの点灯）と温風および温度設定ランプの消灯を確認してください。

### (5)タイマー

①「ドライヤー」または「温風」か「送風」ボタンを押して運転させてから「タイマー」ボタンを押してタイマーランプの点灯および切り換わりを確認してください。

②「停止」ボタンを押して停止（停止ランプの点灯）とタイマーランプの消灯を確認してください。

### [ 工事店様へ ]

当機にはメモリー機能があり、運転終了時の設定で次の運転が始まりますので、お客様に説明してください。(取扱説明書 P9 ~ P11 参照)

## 7 試運転時のチェック

症 状	原因と対策
運転しない	●ブレーカーが切れていませんか?→ブレーカーを入れてください。 ●電源プラグがコンセントに差し込まれていますか? →プラグをコンセントに差し込んでください。
異常音がる 振動する	●取付金具を固定するネジがしっかり締まっていますか。 →しっかりと締めつけてください。 ●取付金具に本体が確実に取り付けられていますか。 →固定ネジを確実に締めつけてください。 ●パネルがしっかりとハマっていますか? →パネルを本体に確実にハマらせてください。

### [ 工事店様へ ]

施工後は、同梱の取扱説明書（保証書付き）をお客様にお渡しして、器具の使用方法について説明してください。保証書には、店名及び取り付け日を必ず記入してください。